

医療法人財団明理会

仙台青葉ロイヤルケアセンター/宮城県仙台市

仙台青葉ロイヤルケアセンターは、「ユニットケア」を取り入れ、利用者さま一人ひとりの個性や、生活リズムに応じて暮らしていけるよう、サポートしている施設です。

明るく家庭的な雰囲気の中で、専門スタッフによる医療から介護、リハビリのサービスを提供し、利用者さまの日常生活動作（ADL）の自立を支援されています。

福祉避難所となる当該施設において、より充実した避難所を提供できるようになりました。



外観

補助事業の概要

導入設備：停電対応型CGS35kW×1

補助金額：約11,394千円（補助率1/3）

災害時の設備用途：[発電] 給湯循環ポンプ・加圧給水ポンプへ給電、冷凍庫へ給電、避難スペース（1,2階）へ給電（充電等）

[温水] 蓄熱温水タンク、貯湯タンクへの加温

対象施設	避難所面積	供給方式
福祉避難所	251㎡	低圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

仙台青葉ロイヤルケアセンター 事務長 中村 晋吾 様

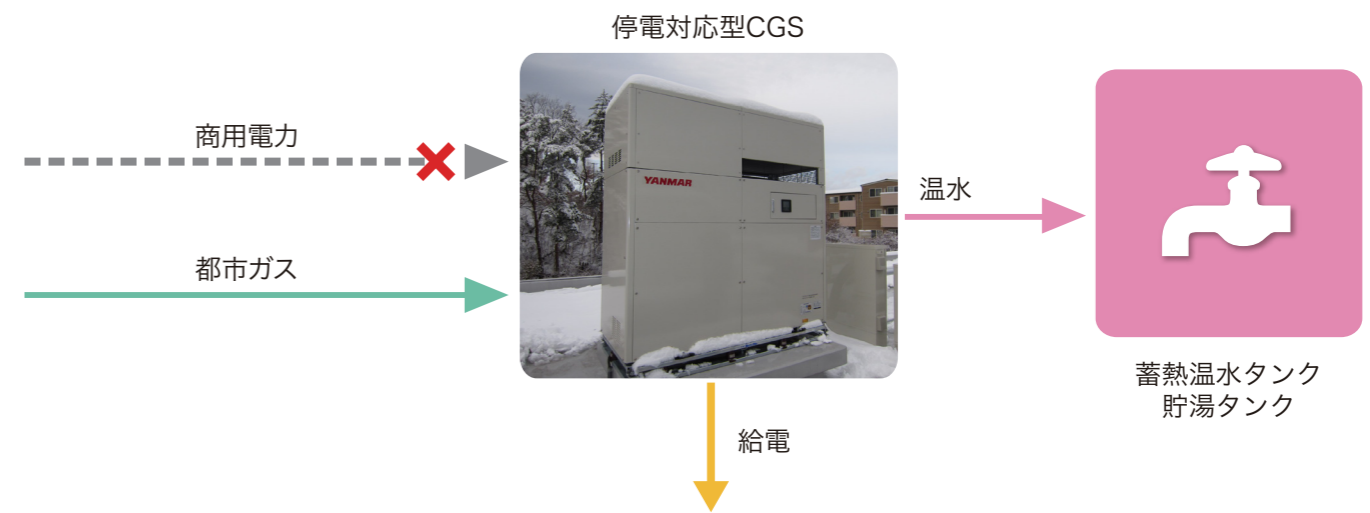
既存標準型CGSの更新を検討している際、ガス会社より停電対応型CGSに更新する提案を受けました。停電対応型に更新することで、停電時に利用できる設備が増えること、現在の電力需要に合わせ定格出力をサイズアップさせることでピークカット量が増えること等にメリットを感じました。

その提案内容の中に補助金の活用に関する項目もあり、補助金を活用すればイニシャルコストの低減ができることも魅力的でした。

当施設は介護老人保健施設であり仙台市と福祉避難所として協定を結んでいます。今回補助金を活用することで災害時の強靱性が向上した避難施設になり、要配慮者が避難時により快適に過ごすことができることから、補助金を活用しての設備導入を決めました。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



避難スペース(一例)



機能訓練室



加圧給水ポンプ

など

災害時にも避難所等で活用可能な設備等



コンセント



給湯・給水

協定概要

仙台市とは、「福祉避難所の設置及び管理運営に係る協力に関する協定」を締結（平成25年4月）。地震、風水害その他の災害が発生した場合において、当該施設が福祉避難所として開設することについて定めています。